

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年10月30日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	非常用ディーゼル発電設備冷却系熱交換器(A)後水室鏡板内の下部において、ライニング(被覆)の損傷が認められたため、当該ライニングを点検・修理。	GⅢ	10月28日
2	3号機	消火系屋内消火栓設備タービン建屋地下1階屋内消火栓(T-19)元弁において、シート部に漏えい(非放射性水)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	10月27日
3	補助ボイラー	補助ボイラー(C)制御盤において、「制御電源断」警報発生及び接地装置操作用電源の配線用しゃ断器「切」が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	10月26日